

## 坂城町農業クラブが

## 園児たちに自ら作ったぶどうをプレゼント

10月2日（月）、町内の農業経営者などで構成される坂城町農業クラブ（宮下久会長）が、町内3保育園および坂城幼稚園を訪問し、自ら生産したぶどうを園児たちにプレゼントしました（写真は坂城保育園）。これは、町の特産であるぶどうの「旬のおいしさ」を届ける食育活動として平成26年から行われているものです。



園児たちは、先生から「ぶどうの種類は分かるかなあ?!」と聞かれると、「シャインマスカットとナガノパール!」と元気よく答えていました。また、年長児から「どうして、ぶどうを作っているのですか?」と質問されると宮下会長は「私の家はお父さんが作っていたので後を継ぎました。」と答えていました。

ぶどうは各自自宅に持ち帰り味わったということです。



## 坂城高校で

## 女子野球選手による体育の授業が行われました

11月1日（水）、埼玉西武ライオンズレディース（女子野球）で外野手として活躍している山崎まり選手が坂城高校の1年生に体育の授業を行いました。

これはスポーツ庁の事業で、スポーツの世界で活躍したアスリートやパラアスリートを体育の先生として全国の学校に派遣する事業に選定されたことにより実現したものです。



1年生約60名は、最初に「皆さんの未来にはいろいろな可能性があって、今は難しくても将来は自分のやりたいことができるようになるかもしれない。それを信じて未来を創造していきましょう!」と山崎先生からエールを贈られていました。

グラウンドで、ボールの打ち方を教えてもらおうと、生徒たちは、グループに分かれ真剣な中にも楽しそうな表情でそれぞれ実践していました。また、休憩時間にも生徒

たちはキャッチボールをするなど多くの刺激を受けた様子でした。

最後に、1チーム5人制で道具はボールだけという新しいストリート競技、ベースボールファイブに挑戦していました。

